

気仙沼湾水質分析結果概要

○調査日時 令和6年10月7日

○概要

- 1) 水温：表層で21.7～23.0℃、底層で18.2～22.2℃の範囲にあった。
- 2) 塩分：表層で31.0～33.0、底層で33.4～34.1の範囲にあった。
- 3) pH：7.93～8.27の範囲にあり、全点で水産用水基準（7.8～8.4）を満たしていた。
- 4) DO：3.4～9.7mg/Lの範囲にあり、5調査点の低層付近で水産用水基準（6.0mg/L以上）を下回っていた。
- 5) COD：0.3～1.0mg/Lの範囲にあり、全点で水産用水基準（1.0mg/L以下）を満たしていた。
- 6) 無機栄養塩：各項目は以下の範囲内にあった。

リン酸態リン（ $\text{PO}_4\text{-P}$ ）： 0.1未満～11.8 $\mu\text{g/L}$

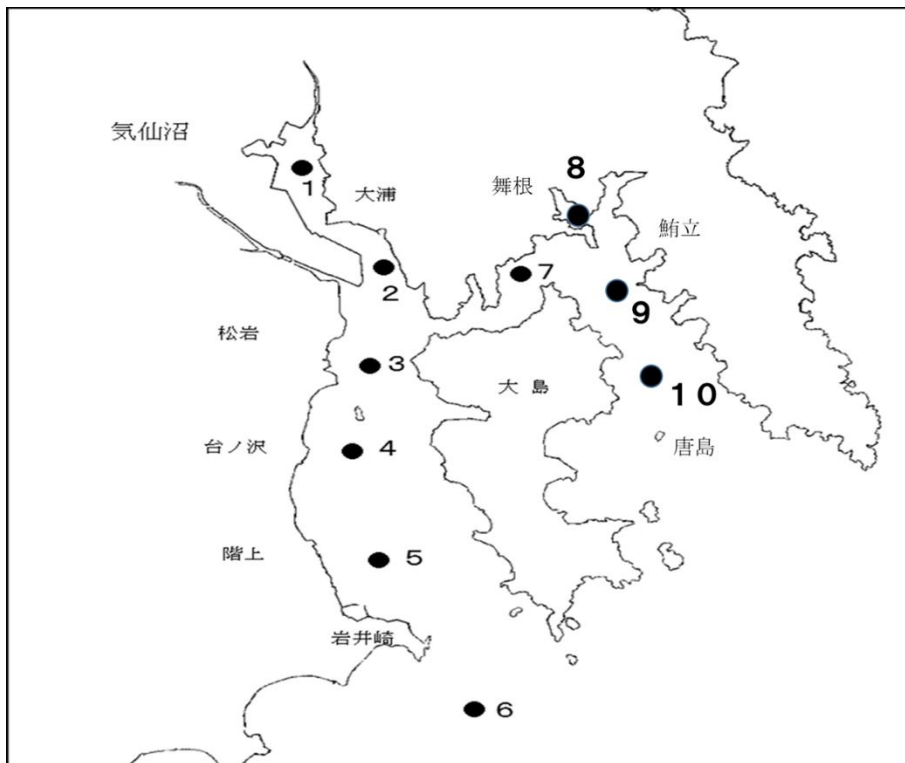
アンモニア態窒素（ $\text{NH}_4\text{-N}$ ）： 0.1未満～4.0 $\mu\text{g/L}$

亜硝酸態窒素（ $\text{NO}_2\text{-N}$ ）： 0.2～2.1 $\mu\text{g/L}$

硝酸態窒素（ $\text{NO}_3\text{-N}$ ）： 0.1未満～8.7 $\mu\text{g/L}$

（三態窒素※ 0.2～9.2 $\mu\text{g/L}$ ）

※三態窒素とはアンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の合計です。



調査点図

